



平成27年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年8月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 フライトホールディングス
コード番号 3753 URL <http://www.flight-hd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 片山 圭一朗

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役副社長

(氏名) 松本 隆男

TEL 03-3440-6100

四半期報告書提出予定日 平成26年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第1四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第1四半期	359	—	△7	—	△15	—	△15	—
26年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 27年3月期第1四半期 △15百万円 (—%) 26年3月期第1四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第1四半期	△1.66	—
26年3月期第1四半期	—	—

(注) 平成26年3月期第1四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成していないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年3月期第1四半期	1,442	542	37.6	57.40
26年3月期	1,472	558	37.9	59.06

(参考) 自己資本 27年3月期第1四半期 542百万円 26年3月期 558百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年3月期	—	—	—	—	—
27年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	670	—	△65	—	△75	—	△76	—	△8.04
通期	2,100	9.9	200	11.6	180	8.6	164	7.8	17.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期1Q	9,456,500 株	26年3月期	9,456,500 株
② 期末自己株式数	27年3月期1Q	829 株	26年3月期	829 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期1Q	9,455,671 株	26年3月期1Q	8,391,000 株

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株の株式分割を行っております。平成26年3月期第1四半期の期中平均株式数は、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、消費税率引き上げに伴う反動減がみられるものの、全体としては緩やかな回復基調にあります。顧客側のIT投資意欲にも回復傾向がみられます。

このような状況の中、当社グループは、既存顧客向けのシステム開発や社会保障・税番号(マイナンバー)対応に係るシステム開発支援等を行うとともに、iPhone/iPod touch/iPadを利用した電子決済ソリューション(「Incredist」及び「ペイメント・マイスター」)の販売・提案活動に注力いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は359百万円となりました。損益につきましては、当社グループは売上が下半期に偏る傾向にあり、上半期は固定費負担の影響が大きいことから、当第1四半期連結累計期間の営業損失は7百万円、経常損失は15百万円、四半期純損失は15百万円となりました。

(単位：百万円)

	当第1四半期 連結累計期間	前第1四半期 累計期間(*2)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高				
C&S事業(*1)	124	103	21	20.7%
サービス事業	235	235	△0	△0.1%
売上高	359	338	21	6.2%
営業損益				
C&S事業(*1)	△8	△12	4	—
サービス事業	52	37	15	40.3%
全社	△51	△48	△3	—
営業損益	△7	△22	15	—
経常損益	△15	△31	15	—
四半期純損益	△15	△20	5	—

(*1) C&S事業：コンサルティング&ソリューション事業

(*2) 前第1四半期につきましては、四半期連結財務諸表を作成していないため、参考値として四半期財務諸表の数値を記載しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① コンサルティング&ソリューション事業

コンサルティング&ソリューション事業においては、既存顧客を中心としたシステム開発及び保守、自治体向けのコンサルティング、並びに社会保障・税番号(マイナンバー)対応に係るシステム開発支援等を行いました。引き合い状況は堅調であり、売上及び営業損益は概ね計画通り進捗しております。

以上の結果、売上高は124百万円、営業損失は8百万円となりました。

② サービス事業

サービス事業においては、iPhone/iPod touch/iPadを利用した電子決済ソリューション(「Incredist」及び「ペイメント・マイスター」)の販売・提案活動に注力致しました。

前期納品した大型案件の追加受注及び保守対応により、売上及び営業利益は概ね計画通り進捗しております。

以上の結果、売上高は235百万円、営業利益は52百万円となりました。

(注) 前第1四半期は四半期連結財務諸表を作成していないため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比べ30百万円減少し、1,442百万円となりました。主な増減要因は、売掛金の減少(108百万円減)、現金及び預金の増加(36百万円増)並びに仕掛品の増加(33百万円増)であります。

負債は、前連結会計年度末と比べ14百万円減少し、899百万円となりました。主な増減要因は、借入金の返済による減少(18百万円減)であります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ15百万円減少し、542百万円となりました。主な増減要因は、四半期純損失の計上(15百万円)であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、概ね当初計画通りに進捗していることから、平成26年5月19日の「平成26年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	974,563	1,011,239
売掛金	166,342	57,699
商品	6,788	13,707
仕掛品	1,852	35,270
その他	61,078	63,073
貸倒引当金	△300	△100
流動資産合計	1,210,324	1,180,891
固定資産		
有形固定資産	1,911	2,358
無形固定資産	1,562	1,481
投資その他の資産		
長期貸付金	75,000	75,000
投資不動産(純額)	219,604	219,316
その他	39,491	38,259
貸倒引当金	△75,000	△75,000
投資その他の資産合計	259,095	257,576
固定資産合計	262,569	261,415
資産合計	1,472,893	1,442,307
負債の部		
流動負債		
買掛金	32,303	22,502
短期借入金	541,162	525,122
未払法人税等	25,146	1,785
その他	67,303	104,469
流動負債合計	665,915	653,879
固定負債		
長期借入金	235,540	233,317
その他	12,979	12,385
固定負債合計	248,519	245,702
負債合計	914,434	899,581
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,205,123	1,205,123
資本剰余金	1,195,798	1,195,798
利益剰余金	△1,841,188	△1,856,921
自己株式	△1,275	△1,275
株主資本合計	558,458	542,725
純資産合計	558,458	542,725
負債純資産合計	1,472,893	1,442,307

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
売上高	359,725
売上原価	259,262
売上総利益	100,463
販売費及び一般管理費	107,645
営業損失(△)	△7,181
営業外収益	
受取利息	379
受取賃貸料	533
その他	36
営業外収益合計	949
営業外費用	
支払利息	3,205
為替差損	4,488
不動産賃貸原価	1,175
その他	270
営業外費用合計	9,140
経常損失(△)	△15,373
税金等調整前四半期純損失(△)	△15,373
法人税、住民税及び事業税	360
法人税等合計	360
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△15,733
四半期純損失(△)	△15,733

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△15,733
四半期包括利益	△15,733
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△15,733

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

四半期連結財務諸表を作成していないため、記載しておりません。

当第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	コンサルティング &ソリューション事業	サービス事業			
売上高					
外部顧客への売上高	124,457	235,267	359,725	—	359,725
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	124,457	235,267	359,725	—	359,725
セグメント利益又は損 失(△)	△8,532	52,842	44,309	△51,491	△7,181

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額△51,491千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。